



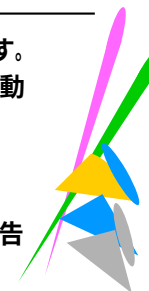
グローリー工業株式会社

平成17年3月期 決算説明会

当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しが変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。

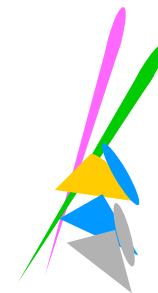
従いまして、投資判断を決定する場合には、本資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。



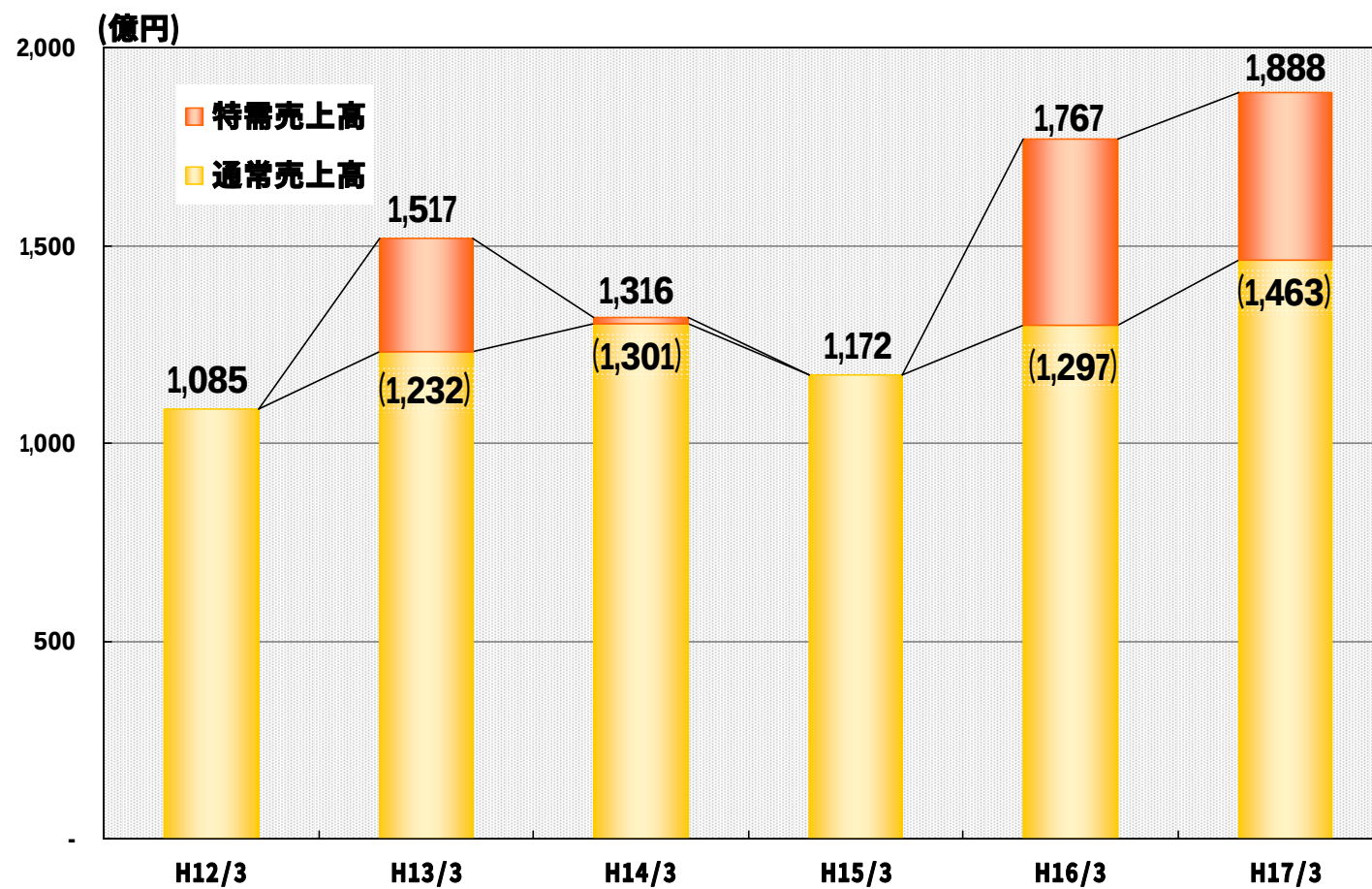
GLORY

市場別の業績概要



Making "Glory" the top brand in the world.

売上高推移



市場動向 金融機関市場

●新紙幣に関する需要は上期で終息

主力製品は低調

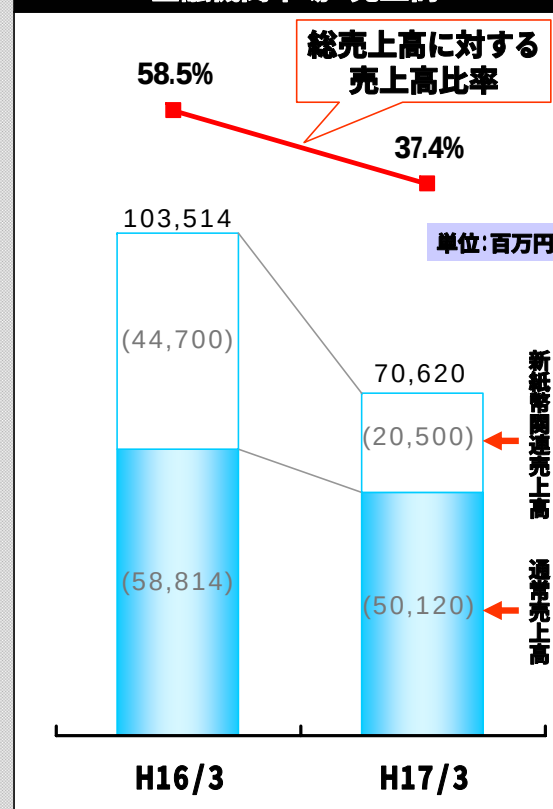
金融機関市場では、昨年11月に発行された新紙幣に関する需要がほぼ終息し、合理化投資に対する需要は根強く残っているものの、前期に比べて低調。

[前年同期比] △31.7%(新紙幣発行関連含む)

△14.7%(新紙幣発行関連除く)

合理化機器である硬貨包装機「WMシリーズ」や紙幣整理機「GBシリーズ」などの販売は順調でしたが、主力製品のオープン出納システム「WAVEシリーズ」循環式紙幣硬貨入出金機「RBシリーズ」やATM搭載用の硬貨入出金機「UDシリーズ」の販売が減少。

金融機関市場 売上高



市場動向 海外市場(金融機関市場)

●売上高は堅調に推移

システム製品の需要が拡大

海外市場では、米国向け入金機や硬貨包装機、アジア向け紙幣計算機の販売は減少。

欧米・中近東向け紙幣整理機や米国・欧米向け紙幣受入装置、並びに欧米向け紙幣入出金装置の販売は増加。

[前年同期比] + 9.5%



紙幣入金整理機
UWシリーズ



紙幣入出金装置
PDシリーズ

※海外市場の売上高は、金融市場に含まれています。

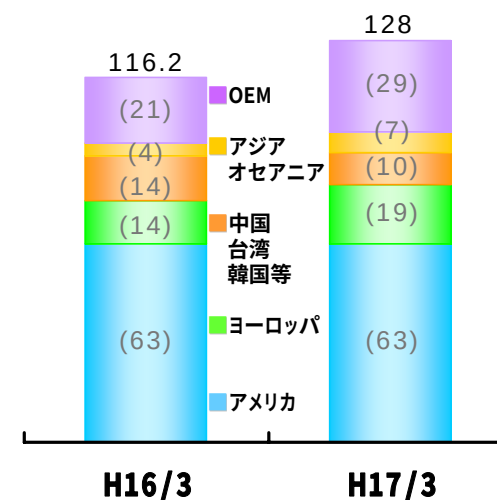
海外市場 売上高

総売上高に対する
売上高比率

6.6%

6.7%

単位: 億円



市場動向 流通市場

● 上期に新紙幣に関する需要が拡大

新紙幣関連製品と省力化製品が好調

流通市場では、新紙幣に対応した製品の需要に加え、省力化に効果のある製品が好調に推移。

〔前年同期比〕 + 53.1% (新紙幣発行関連含む)

+ 25.0% (新紙幣発行関連除く)

百貨店・スーパー向けの紙幣両替機「ENシリーズ」
ガソリンスタンド向け小型現金管理機「RGシリーズ」
などの新紙幣関連製品に加え、集配金サービスを拡大展開している警備保障会社向けの売上金入金機「DSSシリーズ」やスーパー・量販店の出納向け省力化製品の小型入金機「DSシリーズ」の販売が順調。



RGシリーズ



DSシリーズ



DSSシリーズ

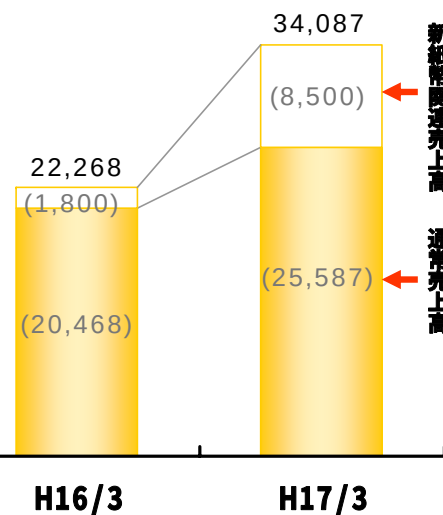
流通市場 売上高

総売上高に対する
売上高比率

12.6%

18.0%

単位：百万円



市場動向 自動販売機市場

●新紙幣の発行が需要を喚起

たばこ販売機の買い替え需要が拡大

自動販売機市場では、新紙幣の発行によるたばこ販売機の買い替え需要が拡大し、好調に推移。

〔前年同期比〕+71.0%（新紙幣発行関連含む）

+40.8%（新紙幣発行関連除く）

新紙幣発行によるたばこ販売機の買い替え需要と焦点を絞った拡販策により、販売が増加。また、商品ラインナップの充実や新紙幣対応製品の充実などで券売機の販売も増加。

たばこ販売機
TNRシリーズ



券売機
KMシリーズ



自動販売機市場 売上高

総売上高に対する
売上高比率

6.6%

10.5%

単位：百万円

11,591

19,825

(4,000)

(15,825)

H16/3

H17/3

市場動向 遊技市場

●下期から新紙幣に関する需要が拡大

新紙幣関連製品と合理化製品が好調

遊技市場では、新紙幣関連製品の需要拡大に加え、業界全体の設備投資の回復により、パチンコホルールの合理化製品が好調に推移。

〔前年同期比〕＋76.1%（新紙幣発行関連含む）
＋30.3%（新紙幣発行関連除く）

新紙幣対応が可能な台間メダル貸し機「EMSシリーズ」や紙幣両替機「ERシリーズ」の販売が大幅に増加。また、景品交換業務の合理化をはかる景品自動払出機「JKシリーズ」の販売も堅調。



EMSシリーズ



ERシリーズ



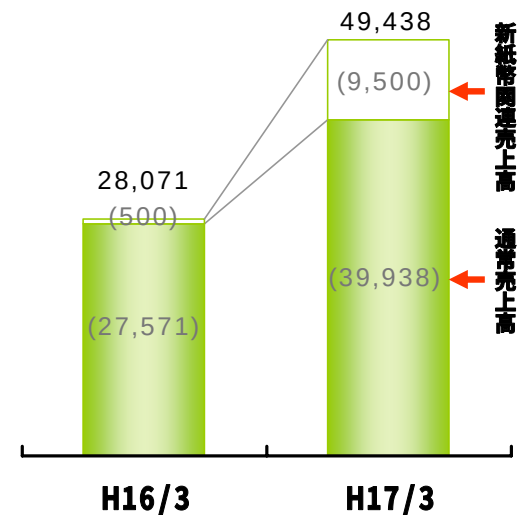
JKシリーズ

遊技市場 売上高

総売上高に対する
売上高比率

15.9% → 26.1%

単位：百万円



市場動向 一般市場

●省人化・省力化製品の需要が拡大

新規事業関連製品が堅調

一般市場では、省人化・省力化製品の需要により
病院関連製品、カード関連製品が好調に推移。

[前年同期比] + 6.7%

「一般市場」とは

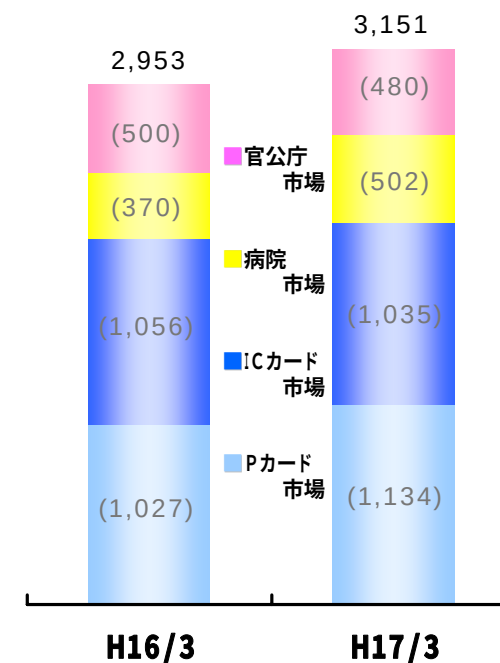
・病院市場 ・カード市場 ・官公庁市場 ・学校市場
・レジャー市場 ・ボトラー・オペレーター ・企業他

主な市場の売上高

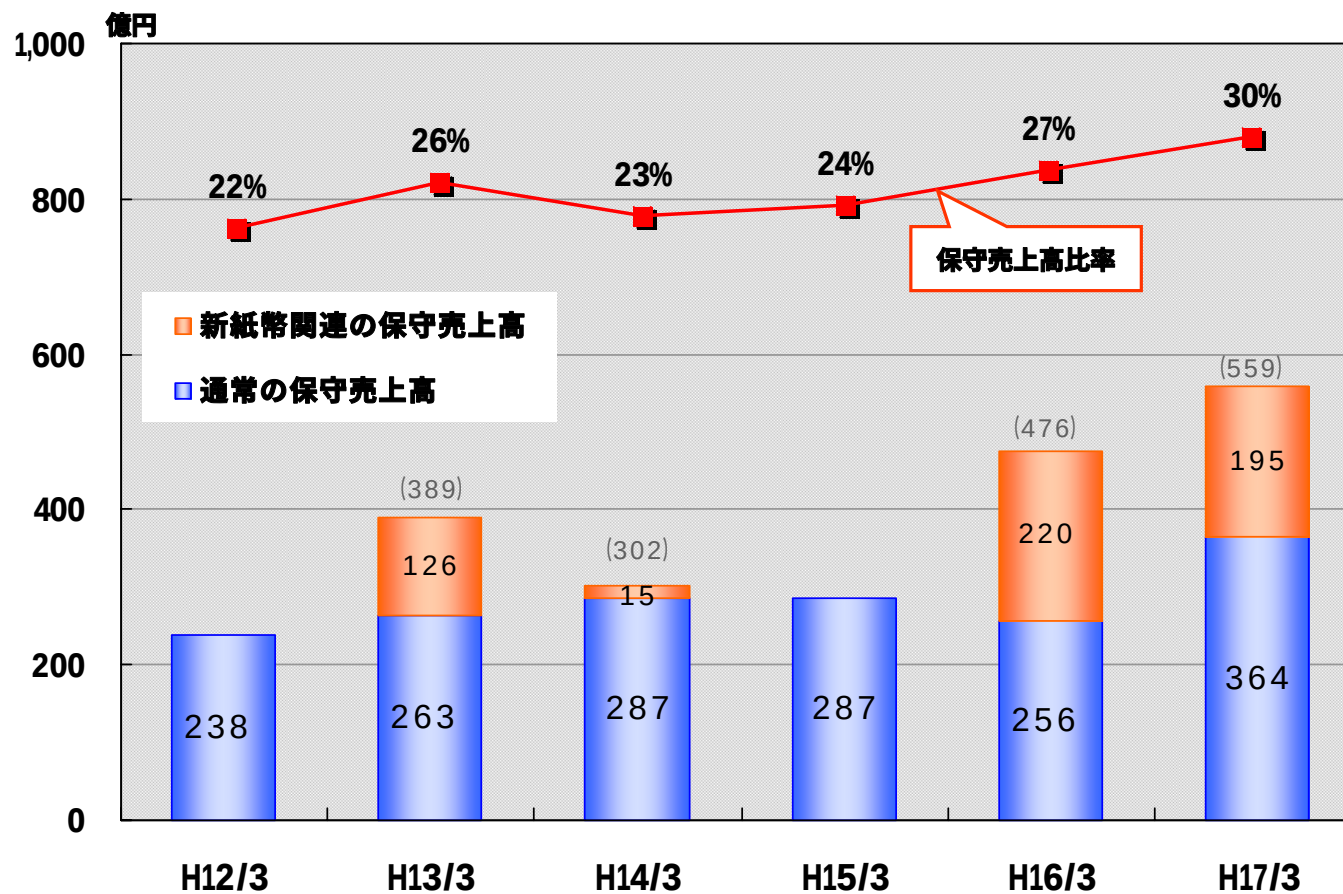
市場	売上高	前年同期比	主な製品
Pカード市場	11.3億円	+10.4%	オートレジシステム
ICカード市場	10.4億円	△1.9%	電子マネー決済端末
病院市場	5.0億円	+35.6%	診療費支払機
官公庁市場	4.8億円	△4.0%	投票用紙分類機

一般市場 売上高 (主な市場)

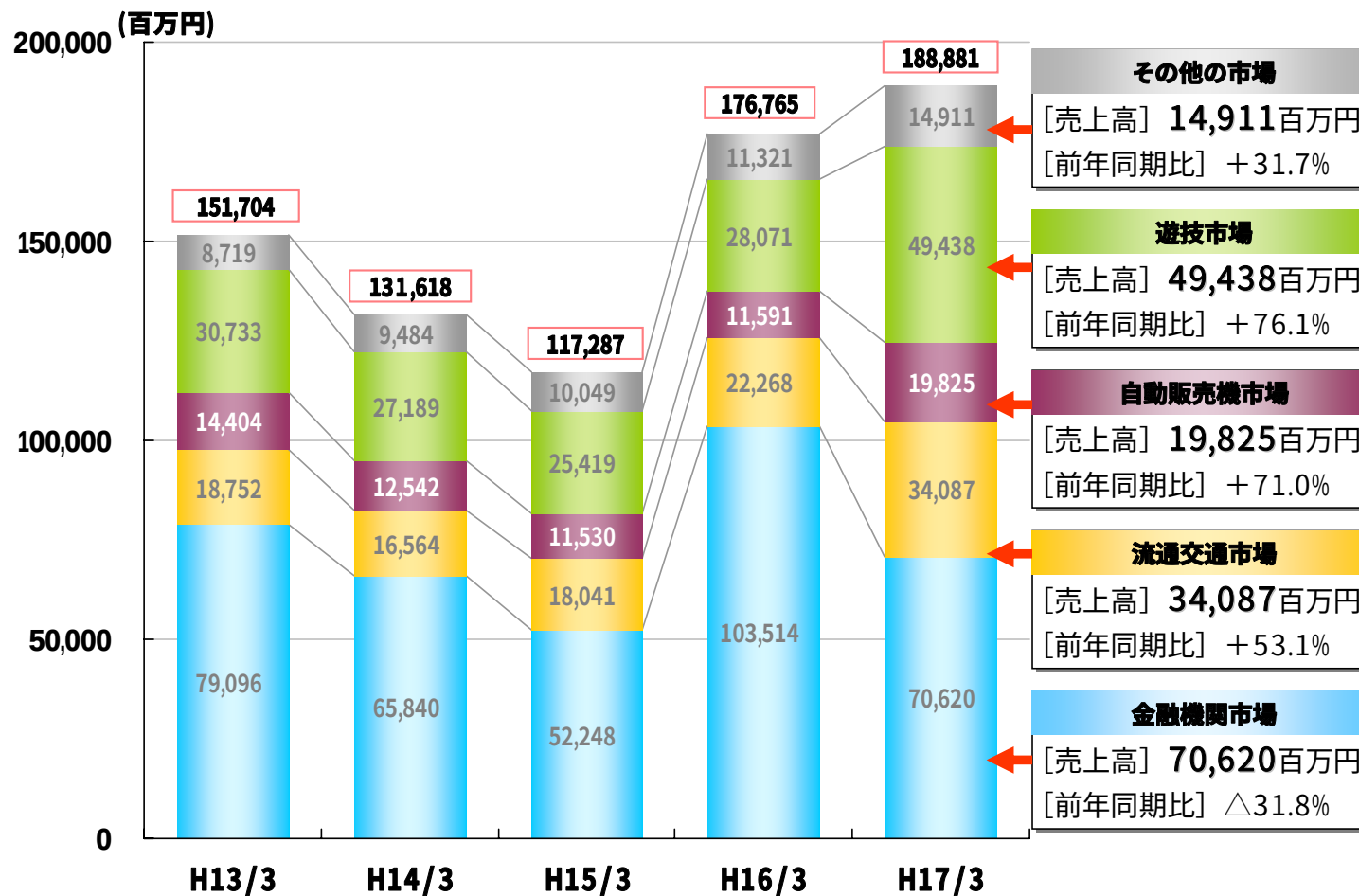
単位:百万円



保守売上高の状況

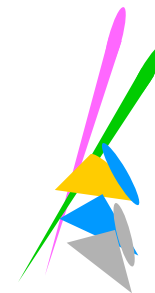


市場別売上高



GLORY

成長戦略の進捗状況について



Making "Glory" the top brand in the world.

事業戦略

1. 中期的な新規事業の育成・拡大

コア技術（「認識・識別技術」「メカトロ技術」）に一層の磨きをかける

- ●市場ニーズに対応した製品の開発（●新分野 ●既存市場の周辺 ●市場の深掘り）
- ●ソリューションの対象を拡大（通貨から電子マネーやドキュメント類などに） ※セキュリティシステム
●入退出管理
- ●生体認証技術（指紋・顔認証）を活用したセキュリティシステムの提案 → ●カードホルダーの個人認証等

2. 成長市場に対する新製品投入と拡大

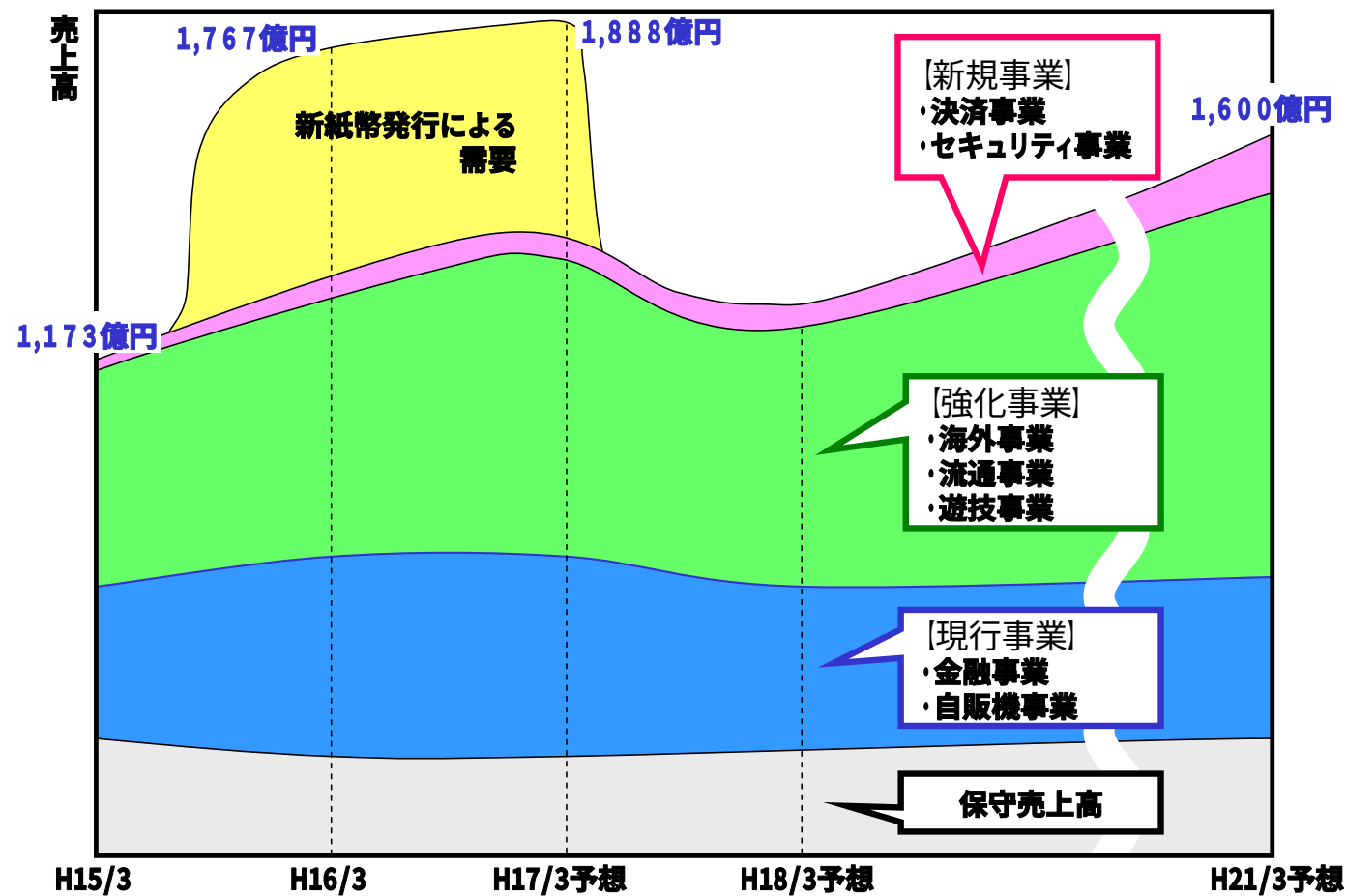
強化市場（海外・流通・遊技市場）に積極的に新製品を投入し、売上げ・事業の拡大をはかる

- ●海外市場・・・「偽造通貨」「新貨幣」「機械化」への対応力強化
- ●流通市場・・・通貨処理の合理化、厳正化の流れに即した新製品の投入と価格対応力の強化
- ●遊技市場・・・幅広いソリューション提案力と販売・保守ネットの活用

3. 効率経営の推進

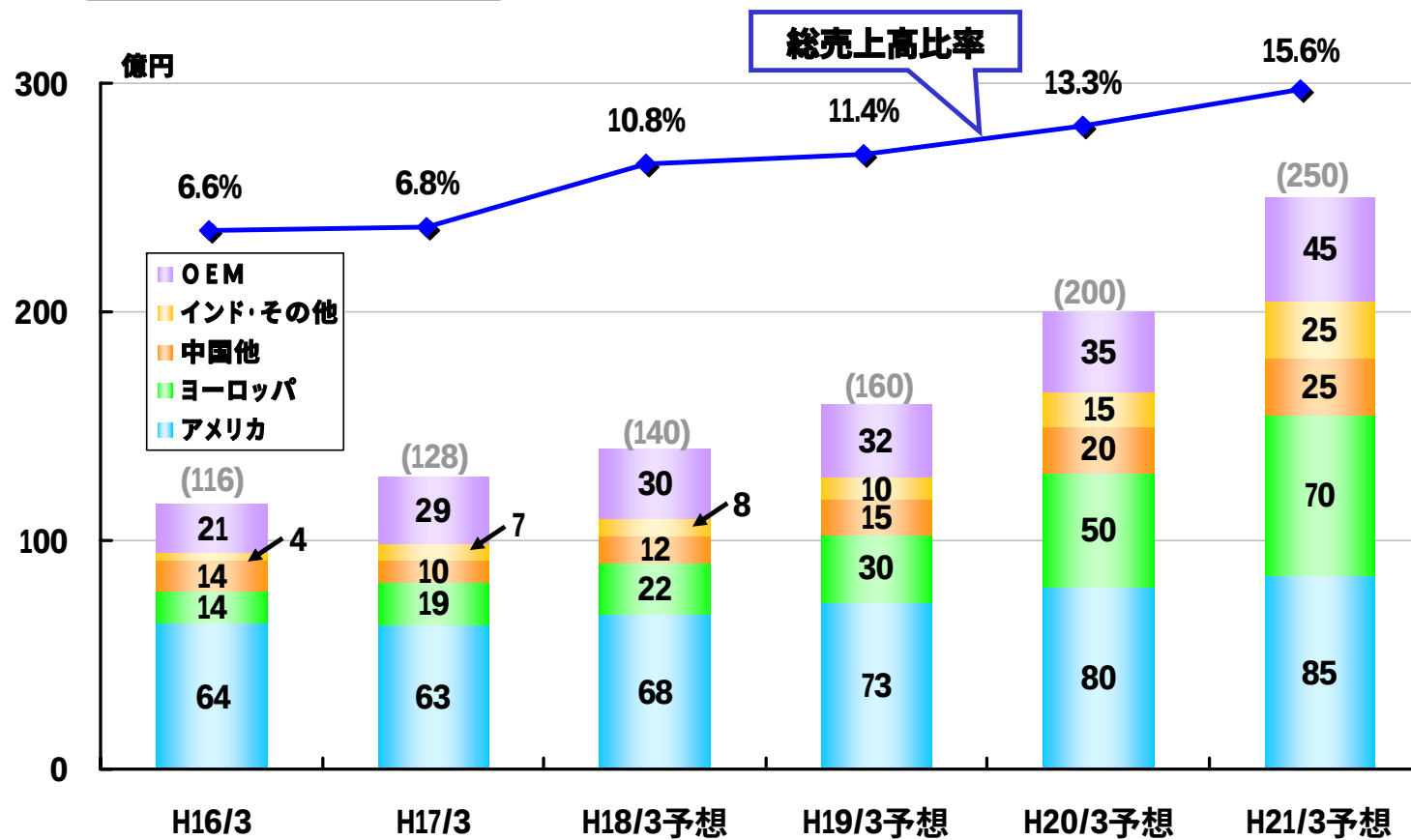
- 戦略的かつ積極的な投資による事業拡大
- コストダウン活動や体質改善活動の推進による収益向上
- 資産効率の改善

事業別売上高の見通し



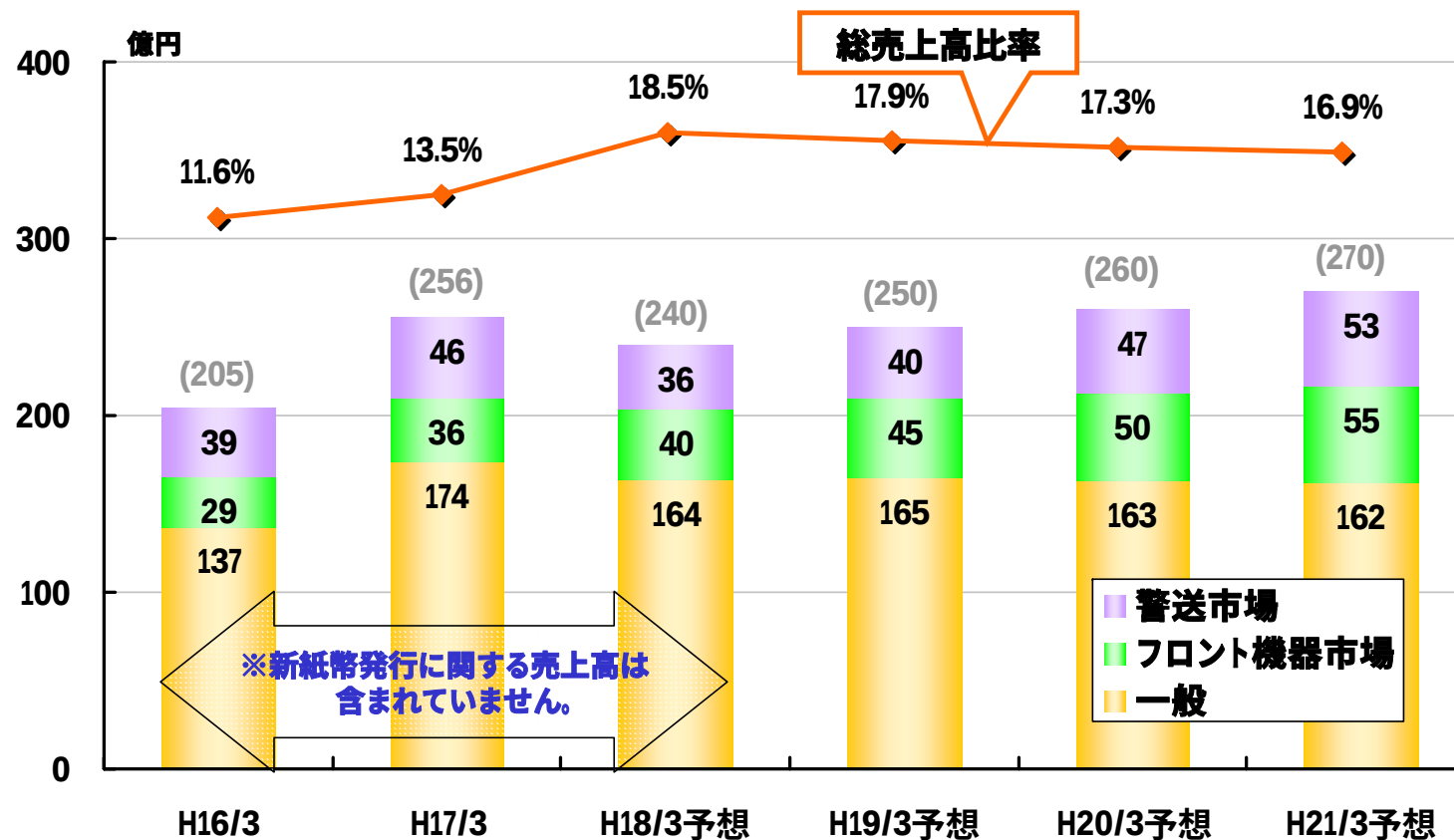
強化事業 海外事業

● 海外事業 売上高予想



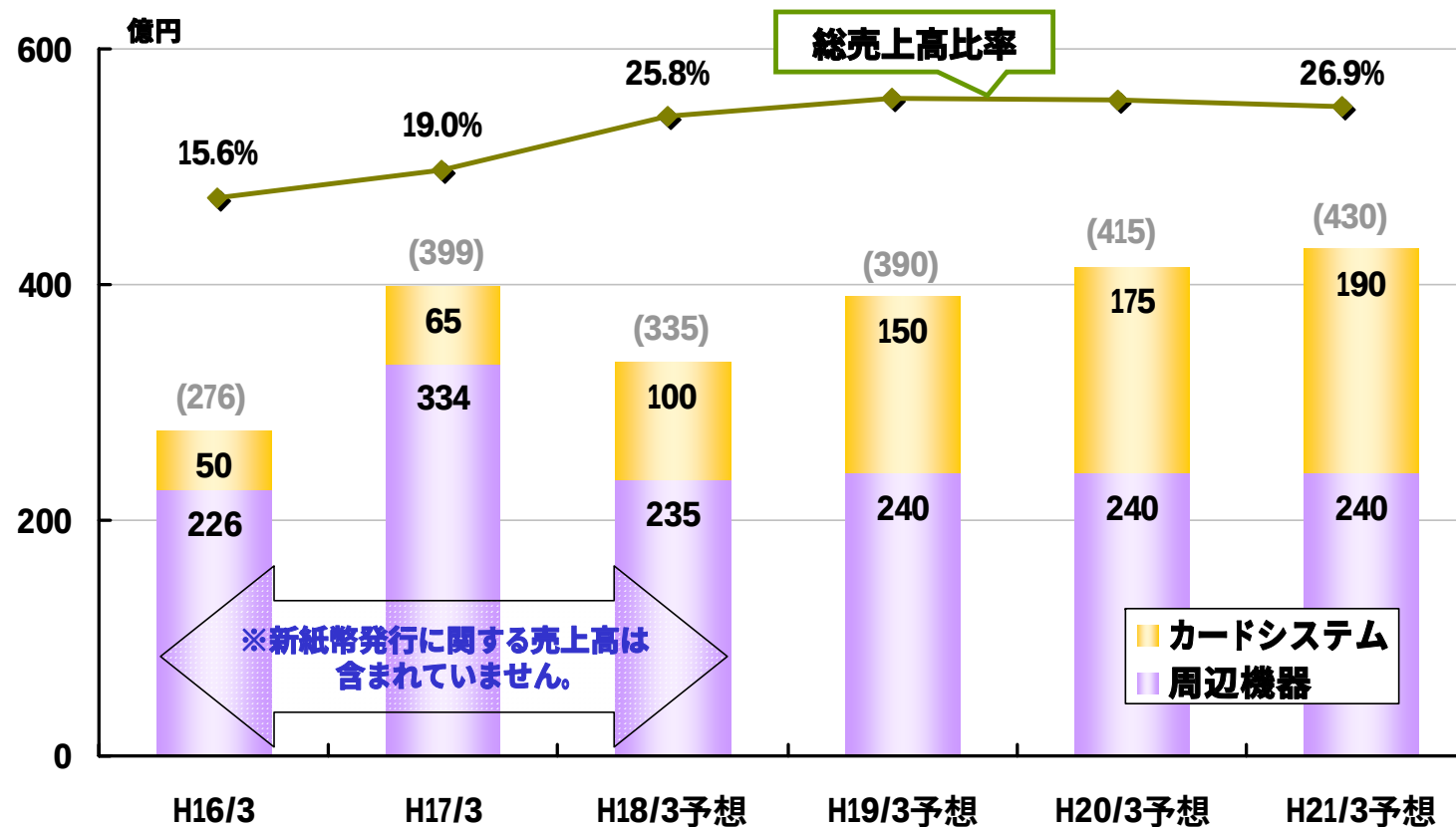
強化事業 流通事業

●流通事業 売上高予想

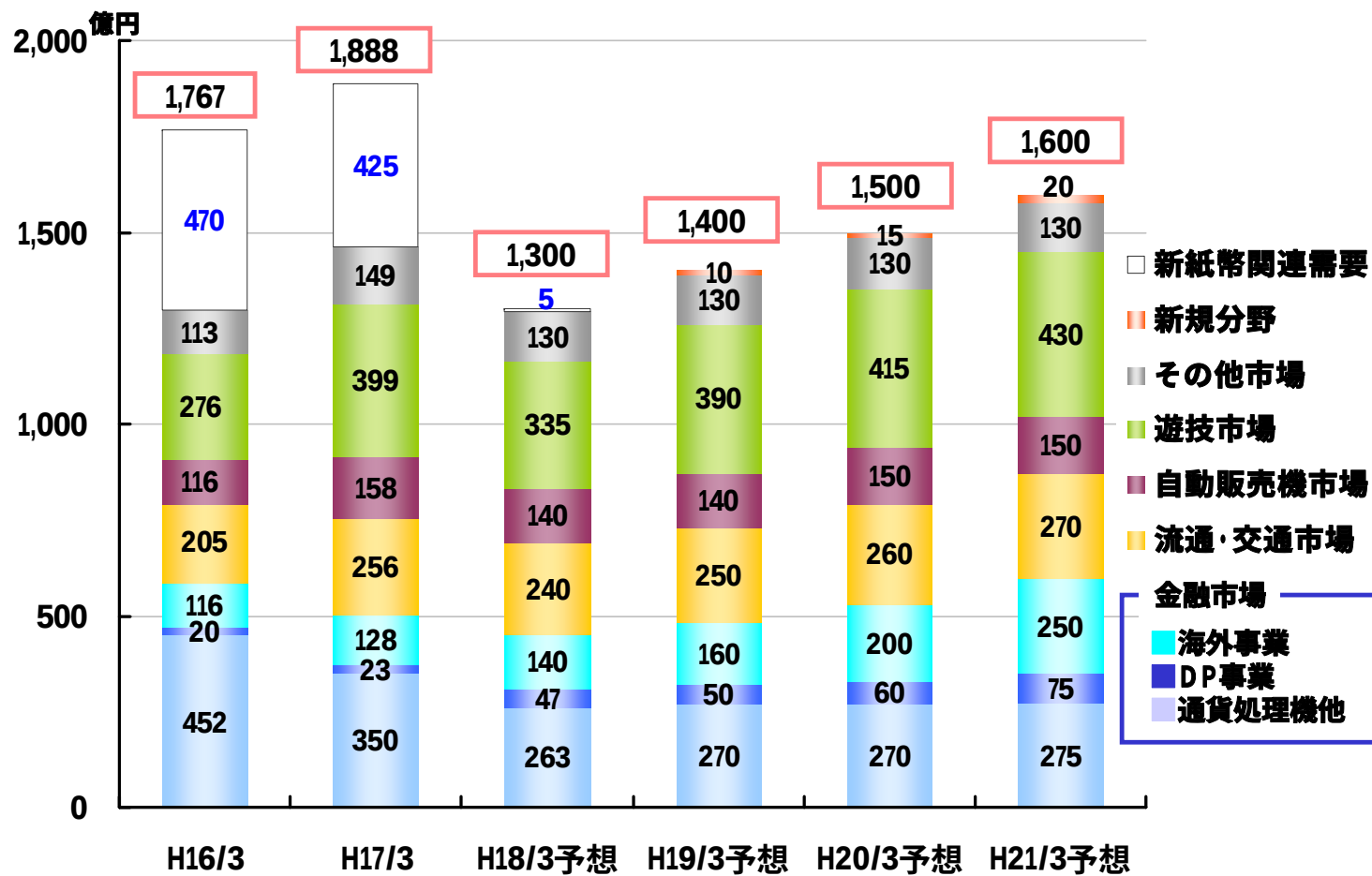


強化事業 遊技事業

●遊技事業 売上高予想

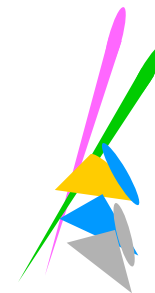


市場別売上高推移



GLORY

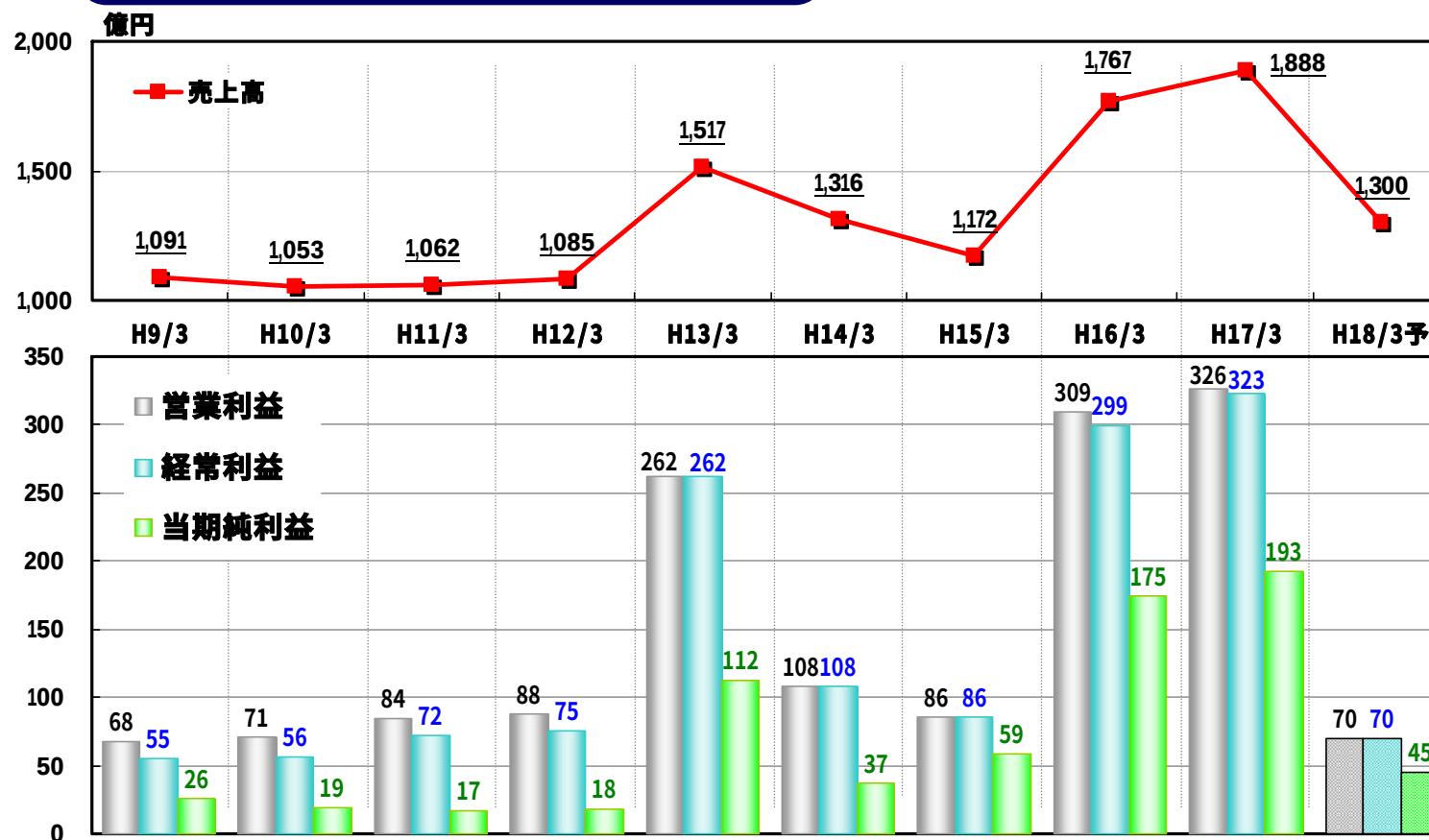
平成18年3月期 業績見通し



Making "Glory" the top brand in the world.

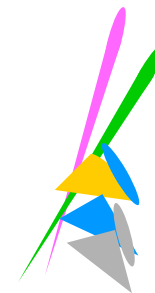
平成18年3月期 業績見通し

●売上高・営業利益・経常利益・当期純利益



GLORY

利益配分に関する基本方針他



利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要課題のひとつと位置づけております。

株主の皆様に対しては、従来、配当方針として

「安定配当を基本とし、高収益の年度については特別配当を実施する」を基本に、

普通配当10円としてまいりましたが、



**「今後は株主資本をベースとした年間22円の配当を基準とし、
連結業績等の動向も勘案した利益還元を行ってまいります。」**